

取扱注意

旧軍人軍属等韓国人遺骨の送還経費について

49.11.28

1. 遺骨引渡しの経緯

本件遺骨 2328 柱は厚生省が保管していたが、45年戦後

7月1柱、46年3月1柱が遺族に引渡され、更に46年11月に本年8月
246柱が引渡された。その後韓国から988柱について

返還打診があり、現在一部検討中であるが、約950柱について、12月25日までに受領した旨申し送り(厚生省) (詳細別添公文)

厚生省といは基本的には集存しておく、具体的引渡し要領を(予算増額を含む)検討中である。

2. 前回246柱の引渡し時の経費

遺骨箱の準備等を除き大部分を外務省が経費支出した。

(1) 厚生省経費 (同省担当官の取組)

当初 引渡費本があった 350 柱分について ⁴⁰ 滞り届き

整備に費用は | 柱あたり

単価

の 相 24cm x 21cm x 21cm

320円

おさ

170円

計 900円

産

調査中

であり 総額 ^約 31万5000円 である

これは 厚生省の改定経費のうち ~~6000~~ 留子
家族支援費 ^(6日) もあった。(本来上の如き消耗

品費は 9日分をいじらなければならない。特別
の措置であった由)

その他 2名の出張旅費を要した。

(2) 外務省経費

(1) 庁費

(i) 遺骨輸送費 (東京市内バニ借上)

31万19

(ii) 船積・通関手数料 20000円

(iii) 南釜701-船賃 34560円

庁費合計 264560円 (国際会議
の庁員(官庁令)の支弁)

(b) 諸謝金

1日分の保管料(寺院・釜山) 50000円

(組織及理) 在外公館(目)

(1)

(1) 名その他 1名の出張旅費

3. 今回の所要員

今回は ~~厚生省、保健所、農林省、建設省~~ 和民会

(食糧準備、慶典費用、輸送等)

その他は、厚生省負担の、食糧準備が主である

とされている。(約900~950柱×5~1千型)

(1) 厚生省側 (単位千円)

総額 8020.9

(1) 旅費 238.9

(指定職×1, 事務官等×1は3泊4日)

随員4名は日帰り)

(2) 庁費 7782

(1) 印刷費 7

(ii) 消耗品費 3839

(遺骨箱、同封紙、青臺、分注紙等)

(iii) 通信費 6

(車内誌等)

(V) 借増料 2683

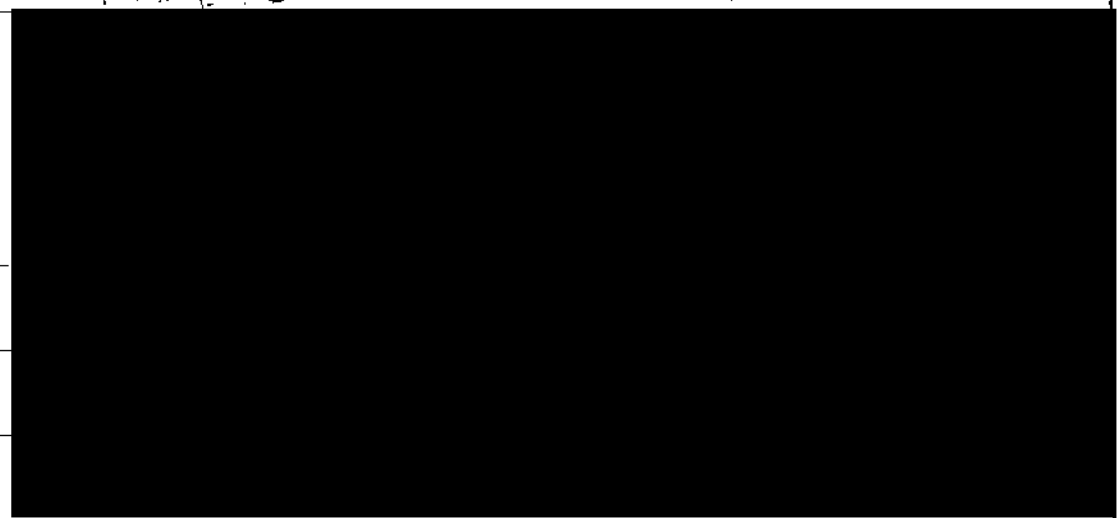
(航空機40-4-7) 2233, (借増料
150, 会議費用料 300(3日以内))

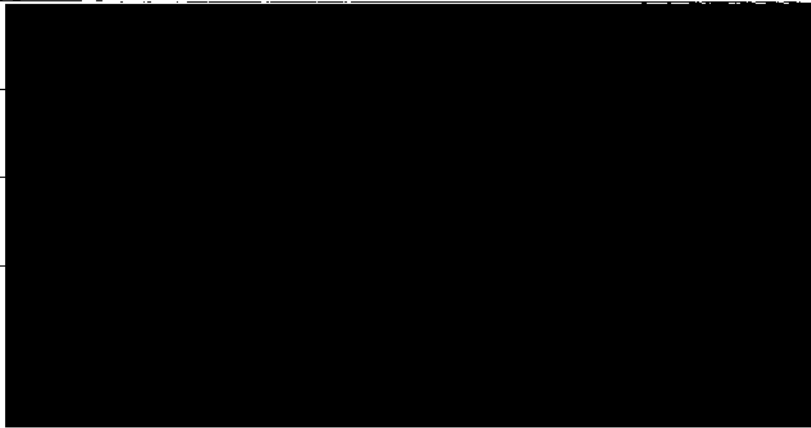
(VI) 雑費 1247 式場設備等

○以上は予備費から支出する大蔵に申し要求す
るが、前回既定各費から支出した例に於ては

このうち、消耗品費等の一部が該等租税に充て
られた。

(VII) 外務省側





(この他、担当官より通平日の出張旅費の必要)

(3) 厚生省に必要経費を通知し、予備費から支出す

ることと常習に於て、11月29日頃、大蔵へ申請する
定である。